

Precision 5750

セットアップと仕様ガイド

メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

章 1: PC のセット アップ	5
章 2: Windows 用の USB 回復ドライブの作成	7
章 3: Dell ロー ブルー ライト ディスプレイ	8
章 4: シャーシの概要	9
ディスプレイ ビュー.....	9
左面図.....	9
右面図.....	9
パームレストの図.....	9
底面図.....	9
キーボードのショートカット.....	10
章 5: 技術仕様	11
寸法と重量.....	11
チップ セット.....	12
プロセッサ.....	12
オペレーティング システム.....	12
メモリ.....	13
ストレージ.....	13
メディアカードリーダー.....	14
オーディオ.....	14
ビデオ.....	14
ポートとコネクタ.....	15
ディスプレイ.....	15
カメラ.....	16
通信.....	16
電源アダプター.....	17
システム ボードのコネクタ.....	18
バッテリー.....	18
タッチパッド.....	19
キーボード.....	20
電源ボタンの指紋認証リーダー.....	20
センサーおよびコントロールの仕様.....	20
セキュリティ.....	20
セキュリティ ソフトウェア.....	21
コンピュータ環境.....	21
章 6: ソフトウェア	22
Windows ドライバのダウンロード.....	22
章 7: システム セットアップ	23
BIOS セットアッププログラムの起動.....	23

ナビゲーションキー.....	23
ブート シーケンス.....	24
ワン タイム ブート メニュー.....	24
システム セットアップのオプション.....	24
BIOS (システム セットアップ) パスワードとシステム パスワードのクリア.....	35
章 8: ヘルプ.....	36
デルへのお問い合わせ.....	36

PC のセットアップ

手順

1. 電源アダプターを接続して、電源ボタンを押します。

メモ: バッテリー電源を節約するために、バッテリーが省電力モードになることがあります。



2. Windows システムのセットアップを終了します。

画面の指示に従ってセットアップを完了します。セットアップの際には、以下のことをお勧めします。





- ネットワークに接続して、Windows アップデートが行えるようにします。
メモ: セキュアなワイヤレス ネットワークに接続する場合、プロンプトが表示されたらワイヤレス ネットワークアクセス用のパスワードを入力してください。
- インターネットに接続されたら、Microsoft アカウントでサインインするか、またはアカウントを作成します。インターネットに接続されていない場合は、オフラインのアカウントを作成します。
- Support and Protection **サポートおよび保護**の画面で、連絡先の詳細を入力します。

3. Windows スタートメニューから Dell アプリを見つけて使用します。— 推奨


表 1. Dell アプリを見つける

Dell アプリ	詳細
	Dell 製品の登録 デルに、お使いの PC を登録します。
	デルのヘルプとサポート PC のヘルプとサポートにアクセスします。

表 1. Dell アプリを見つける (続き)

Dell アプリ	詳細
	<p>SupportAssist</p> <p>PC のハードウェアとソフトウェアの状態をプロアクティブにチェックします。</p> <p> メモ: SupportAssist 内で保証有効期限をクリックすることで、保証の更新またはアップグレードを行えます。</p>
	<p>Dell Update</p> <p>重要な修正プログラムおよびデバイスドライバが提供された場合に、お使いの PC を更新します。</p>
	<p>Dell Digital Delivery</p> <p>さまざまなソフトウェアアプリケーション (購入済みだがインストールされていないソフトウェアなど) を、お使いの PC にダウンロードします。</p>

4. Windows 用の回復ドライブを作成します。

 **メモ:** Windows で発生する可能性がある問題のトラブルシューティングと修正のために、回復ドライブを作成することが推奨されています。

詳細に関しては、「[Windows 用の USB 回復ドライブの作成](#)」を参照してください。

Windows 用の USB 回復ドライブの作成

Windows で発生する可能性がある問題のトラブルシューティングと修正のために、リカバリドライブを作成します。回復ドライブを作成するには、容量が少なくとも 16 GB で空の USB フラッシュドライブが必要です。


前提条件

- メモ:** このプロセスの完了までに、最大1時間かかる場合があります。
- メモ:** 次の手順は、インストールされている Windows のバージョンによって異なることがあります。最新の説明については、[Microsoft のサポートサイト](#)を参照してください。

手順

- お使いのコンピュータに USB フラッシュドライブを接続します。
- Windows 検索に **回復** と入力します。
- 検索結果で、**回復ドライブの作成** をクリックします。
ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示されます。
- はい** をクリックして続行します。
回復ドライブ ウィンドウが表示されます。
- システムファイルを回復ドライブにバックアップしますを選択し、**次へ** をクリックします。
- USB フラッシュドライブ** を選択し、**次へ** をクリックします。
USB フラッシュドライブ内のデータがすべて削除されることを示すメッセージが表示されます。
- 作成** をクリックします。
- 完了** をクリックします。
USB 回復ドライブを使用して Windows を再インストールする方法の詳細については、www.dell.com/support/manuals にあるお使いの製品の『サービス マニュアル』で、「トラブルシューティング」の項を参照してください。

Dell ローブルーライトディスプレイ

 **警告:** ディスプレイからブルーライトを長時間露出すると、眼精疲労、目の損傷などの長期的な影響につながる可能性があります。

Dell ノートパソコンとディスプレイの ComfortView 機能は、ディスプレイからブルーライトの放出を最小限に抑え、目の快適さを向上するように設計されています。

ノートパソコンのディスプレイを長期間使用したあとの眼精疲労のリスクを軽減するために、次のことをお勧めします。

1. ノートパソコンのディスプレイを、目から 20 インチから 28 インチ (50 cm から 70 cm) の間の見やすい距離に設置する。
2. 頻繁にまばたきして目を潤したり、水で目を濡らしたりする。
3. 2 時間おきに 20 分程度の休憩を取る。
4. 休憩中はディスプレイから目を離し、20 フィート (609.60 cm) 離れた場所にある物を 20 秒以上見つめる。

シャーシの概要

トピック：

- [ディスプレイビュー](#)
- [左面図](#)
- [右面図](#)
- [パームレストの図](#)
- [底面図](#)
- [キーボードのショートカット](#)

ディスプレイビュー

1. 近接センサー
2. IR LED
3. 周囲照明センサー
4. RGB + IR カメラ
5. LED インジケーター
6. IR LED
7. LCD パネル
8. LED 診断ライト

左面図

1. くさび形ロックスロット
2. USB Type-C 3.2 Gen 2 充電ポート (Thunderbolt3/DisplayPort 1.4 対応)
3. USB Type-C 3.2 Gen 2 充電ポート (Thunderbolt3/DisplayPort 1.4 対応)

右面図

1. USB Type-C 3.2 Gen 2 充電ポート (Thunderbolt3/DisplayPort 1.4 対応)
2. USB Type-C 3.2 Gen 2 充電ポート (Thunderbolt3/DisplayPort 1.4 対応)
3. SD カードリーダー 4.0
4. ユニバーサルオーディオジャック

パームレストの図

1. マイク
2. 指紋認証リーダー内蔵電源ボタン
3. スピーカー
4. タッチパッド
5. スピーカー

底面図

1. スピーカー
2. スピーカー
3. ファン通気孔
4. サービス タグラベル

キーボードのショートカット

メモ: キーボードの文字は、キーボードの言語設定によって異なる場合があります。ショートカットに使用するキーは、すべての言語設定で同じです。

表 2. キーボードのショートカットのリスト

キー	プライマリ動作	セカンダリ動作 (Fn+キー)
Fn+Esc	戻る	Fn キーロックの切り替え
Fn+F1	消音	F1 の動作
Fn+F2	音量を下げる	F2 の動作
Fn+F3	音量を上げる	F3 の動作
Fn+F4	オーディオ再生の再生/一時停止	F4 の動作
Fn+F5	キーボード バックライトをオン/オフにする	F5 の動作
Fn+F6	明るさを下げる	F6 の動作
Fn+F7	明るさを上げる	F7 の動作
Fn+F8	外部ディスプレイに切り替え	F8 の動作
Fn+F10	プリントスクリーン	F10 の動作
Fn+F11	ホーム	F11 の動作
Fn+F12	終了	F12 の動作
Fn+Ctrl	アプリケーションメニューを開く	--

技術仕様

メモ: 提供されるものは地域により異なる場合があります。以下の仕様は、お客様のコンピューターの出荷に際して法律で定められた項目のみ記載しています。お使いのコンピューターの構成の詳細については、Windows オペレーティング システムのヘルプとサポートにアクセスして、コンピューターに関する情報を表示するオプションを選択してください。

トピック：

- 寸法と重量
- チップ セット
- プロセッサ
- オペレーティング システム
- メモリ
- ストレージ
- メディアカードリーダー
- オーディオ
- ビデオ
- ポートとコネクタ
- ディスプレイ
- カメラ
- 通信
- 電源アダプター
- システム ボードのコネクタ
- バッテリー
- タッチパッド
- キーボード
- 電源ボタンの指紋認証リーダー
- センサーおよびコントロールの仕様
- セキュリティ
- セキュリティ ソフトウェア
- コンピュータ環境

寸法と重量

表 3. 寸法と重量

説明	値
高さ：	
前面	8.67 mm (0.34 in.)
背面	13.15 mm (0.52 in.)
幅	374.48 mm (14.74 in.)
奥行き	248.08 mm (9.77 in.)
重量	2.13 kg (4.70 lb)
	メモ: システムの重量は、発注時の構成や製造上の条件により異なる場合があります。

チップセット

表 4. チップセット

説明	値
チップセット	Intel WM490
プロセッサ	10th Generation Intel Core i5/i7/i9/Xeon
フラッシュ EPROM	32 MB
PCIe バス	Up to Gen 3.0

プロセッサ

表 5. プロセッサ


説明	値						
プロセッサ	10th Generation Intel Core i5-10400H Vpro	10th Generation Intel Core i7-10750H	10th Generation Intel Core i7-10850H Vpro	10th Generation Intel Core i7-10875H Vpro	10th Generation Intel Core i9-10885H Vpro	10th Generation Intel Xeon-W10855M Vpro	10th Generation Intel Xeon-W10885M Vpro
ワット数	45 W	45 W	45 W	45 W	45 W	45 W	45 W
コア数	4	6	6	8	8	6	8
スレッド数	8	12	12	16	16	12	16
スピード	2.6 to 4.6 GHz	2.6 to 5.0 GHz	2.7 to 5.1 GHz	2.3 to 5.1 GHz	2.4 to 5.3 GHz	2.8 to 5.1 GHz	2.4 to 5.3 GHz
キャッシュ	8 MB	12 MB	12 MB	16 MB	16 MB	12 MB	16 MB
内蔵グラフィックス	Intel UHD Graphics	Intel UHD Graphics	Intel UHD Graphics	Intel UHD Graphics	Intel UHD Graphics	Intel UHD Graphics	Intel UHD Graphics

オペレーティングシステム

- Windows 10 Home (64-bit)
- Windows 10 Enterprise (64-bit)
- Windows 10 Professional (64-bit)
- Windows 10 Pro Education (64-bit)
- Windows 10 Pro for Workstations (64-bit)
- Windows 10 Pro for China (64-bit)
- Ubuntu 18.04 LTS (64-bit)

メモリ

表 6. メモリの仕様

説明	値
スロット	Two-SODIMM slots
タイプ	Dual-channel DDR4
速度	2666 MHz for ECC memory/2933 MHz for Non-ECC memory
最大メモリ	64 GB
最小メモリ	8 GB
サポートされている構成	<ul style="list-style-type: none">8 GB, 1 x 8 GB, DDR4, 2666 MHz, ECC, SODIMM16 GB, 1 x 16 GB, DDR4, 2666 MHz, ECC, SODIMM16 GB, 2 x 8 GB, DDR4, 2666 MHz, ECC, SODIMM32 GB, 1 x 32 GB, DDR4, 2666 MHz, ECC, SODIMM32 GB, 2 x 16 GB, DDR4, 2666 MHz, ECC, SODIMM64 GB, 2 x 32 GB, DDR4, 2666 MHz, ECC, SODIMM8 GB, 1 x 8 GB, DDR4, 2933 MHz, Non-ECC, SODIMM16 GB, 1 x 16 GB, DDR4, 2933 MHz, Non-ECC, SODIMM16 GB, 2 x 8 GB, DDR4, 2933 MHz, Non-ECC, SODIMM32 GB, 1 x 32 GB, DDR4, 2933 MHz, Non-ECC, SODIMM32 GB, 2 x 16 GB, DDR4, 2933 MHz, Non-ECC, SODIMM64 GB, 2 x 32 GB, DDR4, 2933 MHz, Non-ECC, SODIMM <p> メモ: ECC memory will support 2933 MHz post RTS</p>

ストレージ

Your computer supports one of the following configurations:

- M.2 2230, solid-state drive (class 35)
- M.2 2280, solid-state drive (class 40)
- M.2 2280, solid-state drive (class 50)
- M.2 2280, SED solid-state drive (class 40)

The primary drive of your computer varies with the storage configuration.

表 7. ストレージの仕様

フォーム ファクター	インターフェイスのタイプ	容量
M.2 2230, Gen 3 PCIe x4 NVMe, Class 35 solid-state drive	Gen 3 PCIe NVMe x4	256 GB
M.2 2280, Gen 3 PCIe x4 NVMe, Class 40 solid-state drive	Gen 3 PCIe NVMe x4	up to 2 TB
M.2 2280, Gen 3 PCIe x4 NVMe, Class 50 solid-state drive	Gen 3 PCIe NVMe x4	up to 1 TB
M.2 2280, Gen 3 PCIe x4 NVMe, Class 40 SED solid-state drive	Gen 3 PCIe NVMe x4	up to 1 TB

メディアカードリーダー

表 8. メディアカードリーダーの仕様

説明	値
タイプ	SD card slot 4.0
サポートされるカード	<ul style="list-style-type: none">Secure Digital (SD)Secure Digital High Capacity (SDHC)Secure Digital Extended Capacity (SDXC)

オーディオ

表 9. オーディオの仕様

説明	値
コントローラ	Realtek ALC3204 with Waves MaxxAudio Pro
ステレオ変換	24-bit DAC (Digital-to-Analog) and ADC (Analog-to-Digital)
内部インターフェース	Intel HDA (high-definition audio)
外部インターフェース	Universal audio jack
スピーカー	4
スピーカー出力の平均値	2 W
スピーカー出力の最大値	2.5 W

ビデオ

表 10. 専用グラフィックスカードの仕様

専用グラフィックスカード			
コントローラ	外部ディスプレイ対応	メモリーサイズ	メモリーのタイプ
NVIDIA Quadro T2000	mDP/HDMI/Type-C	4 GB	GDDR6
NVIDIA Quadro RTX3000	mDP/HDMI/Type-C	6 GB	GDDR6

表 11. 内蔵グラフィックの仕様

内蔵グラフィックス			
コントローラ	外部ディスプレイ対応	メモリーサイズ	プロセッサ
Intel UHD Graphics 630	mDP/HDMI/Type-C	Shared system memory	10th Generation Intel Core i5/i7/i9
Intel UHD Graphics P630	mDP/HDMI/Type-C	Shared system memory	Intel Xeon

ポートとコネクタ

表 12. 外部ポートとコネクタ

説明	値
外部 :	
USB	<ul style="list-style-type: none"> Four USB Type-C 3.2 Gen 2 Charging port with Thunderbolt3 / DisplayPort 1.4
オーディオ	One Universal Audio Jack
ビデオ	via display dongle/dock to connect external display
電源アダプターポート	Four Type-C power port
セキュリティ	One Wedge-shaped lock slot
カードスロット	SD カードスロット 4.0
ドングル	DA20 デュアルポート HDMI/USB ドングル

表 13. 内部ポートとコネクタ

説明	値
内部 :	
1x ソリッドステートドライブ用 M.2 Key-M (2280 または 2230)	<ul style="list-style-type: none"> One M.2 2230 slot for solid-state drive 256 GB One M.2 2280 slot for solid-state drive 256 GB/512 GB/1 TB/2 TB One M.2 2280 slot for Self-Encrypting solid-state drive 512 GB/1 TB <p>メモ: さまざまなタイプの M.2 カードの機能の詳細については、ナレッジベース記事 SLN301626 を参照してください。</p>

ディスプレイ

表 14. ディスプレイの仕様

説明	値	
タイプ	Full High Definition (FHD+)	Ultra High Definition (UHD+)
パネルテクノロジー	Wide Viewing Angle (WVA)	Wide Viewing Angle (WVA)
輝度 (標準)	500 nits	500 nits
寸法 (アクティブエリア):		
	高さ	366.34 mm (14.42 in.)
	幅	228.96 mm (9.01 in.)
	対角線	431.80 mm (17 in.)
ネイティブ解像度	1920 x 1200	3840 x 2400
メガピクセル	2.3	9.2

表 14. ディスプレイの仕様 (続き)

説明	値	
1 インチあたりの画素数 (PPI)	133	266
色域 (CG)	sRGB 100%	AdobeRGB 100%
コントラスト比 (最小)	1800:1	1800:1
レスポンス タイム (最大)	35 ms	35 ms
リフレッシュ レート	60 Hz	60 Hz
水平可視角度	+/- 85 degrees	+/- 85 degrees
垂直可視角度	+/- 85 degrees	+/- 85 degrees
ピクセルピッチ	0.1908 mm	0.0549 mm
電力消費 (最大)	5.50 W	13.98 W
非光沢 vs 光沢仕上げ	Anti-glare	Anti-reflective
タッチ オプション	No	Yes, 10 finger touch

カメラ

表 15. カメラの仕様

説明	値
カメラの数	One
タイプ	<ul style="list-style-type: none"> Hello IR Webcam
場所	Front camera
センサーのタイプ	CMOS sensor technology
解像度 :	
静止画像	0.92 megapixel
ビデオ	1280 x 720 (HD) at 30 fps
対角視野角	78.5 degrees

通信

ワイヤレス モジュール

表 16. ワイヤレス モジュールの仕様

説明	値
Model number (モデル番号)	Intel Wi-Fi 6 AX201 soldered down

表 16. ワイヤレス モジュールの仕様 (続き)

説明	値
転送レート	Up to 2400 Mbps
サポートされている周波数帯域	2.4 GHz/5 GHz
ワイヤレス規格	<ul style="list-style-type: none"> ● Wi-Fi 802.11a/b/g ● Wi-Fi 4 (WiFi 802.11n) ● Wi-Fi 5 (WiFi 802.11ac) ● Wi-Fi 6 (WiFi 802.11ax)
暗号化	<ul style="list-style-type: none"> ● 64-bit/128-bit WEP ● AES-CCMP ● TKIP
Bluetooth	Bluetooth 5.1

電源アダプター

表 17. 電源アダプターの仕様

説明	値	
タイプ	90 W USB Type-C	130 W Type-C
直径 (コネクター)	Type-C connector	Type-C connector
重量	0.23 kg (0.51 ポンド)	0.32 kg (0.70 ポンド)
入力電圧	100 VAC to 240 VAC	100 VAC to 240 VAC
入力周波数	50 to 60 Hz	50 to 60 Hz
入力電流 (最大)	1.50 A	1.80 A
出力電流 (連続)	<ul style="list-style-type: none"> ● 20 V/4.5 A (Continuous) ● 15 V/3 A (Continuous) ● 9 V/3 A (Continuous) ● 5 V/3 A (Continuous) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 20 V/6.5 A (Continuous) ● 5.0 V/1 A (Continuous)
定格出力電圧	<ul style="list-style-type: none"> ● 20 VDC ● 15 VDC ● 9 VDC ● 5 VDC 	<ul style="list-style-type: none"> ● 20 VDC ● 5 VDC
動作時	0°C to 40°C (32°F to 104°F)	0°C to 40°C (32°F to 104°F)
ストレージ	-40°C to 70°C (-40°F to 158°F)	-40°C to 70°C (-40°F to 158°F)

システムボードのコネクタ

表 18. システムボードのコネクタ

特長	仕様
M.2 コネクタ	<ul style="list-style-type: none"> M.2 2280 Key-M コネクター x 2

バッテリー

表 19. バッテリーの仕様

説明	値	
タイプ	56 WHr, 3-cell "smart" lithium-ion	97 WHr, 6-cell "smart" lithium-ion
電圧	11.40 VDC	11.40 VDC
重量 (最大)	0.27 kg (0.60 lb)	0.385 kg (0.85 lb)
寸法 :		
	高さ	8.45 mm (0.33 in.)
	幅	69.70 mm (2.74 in.)
	奥行き	330.65 mm (13.02 in.)
温度範囲 :		
	動作時	<ul style="list-style-type: none"> Charge: 0°C to 50°C (32°F to 122°F) Discharge: 0°C to 60°C (32°F to 140°F)
	ストレージ	-40°C to 60°C (-4°F to 140°F)
動作時間	バッテリー駆動時間は動作状況によって変わり、電力を著しく消費する状況では大幅に短くなる可能性があります。	バッテリー駆動時間は動作状況によって変わり、電力を著しく消費する状況では大幅に短くなる可能性があります。
充電時間 (概算)	<ul style="list-style-type: none"> Standard charge, 0°C to 50°C (32°F to 122°F): 4 hours ExpressCharge, 0°C to 15°C (32°F to 59°F): 4 hours ExpressCharge, 16°C to 45°C (60.80°F to 113°F): 2 hours ExpressCharge, 46°C to 50°C (114.80°F to 122°F): 3 hours <p>i メモ: Control the charging time, duration, start and end time, and so on, using the Dell Power Manager application. For more information about the Dell Power Manager, see, <i>Me and My Dell</i> on www.dell.com/.</p> <p>i メモ: Dell Power Manager のアプリケーションを使用して、充電時間、期間、開始および終了時刻などを制御します。Dell Power Manager の詳細について</p>	<ul style="list-style-type: none"> Standard charge, 0°C to 50°C (32°F to 122°F): 4 hours ExpressCharge, 0°C to 15°C (32°F to 59°F): 4 hours ExpressCharge, 16°C to 45°C (60.80°F to 113°F): 2 hours ExpressCharge, 46°C to 50°C (114.80°F to 122°F): 3 hours <p>i メモ: Control the charging time, duration, start and end time, and so on, using the Dell Power Manager application. For more information about the Dell Power Manager, see, <i>Me and My Dell</i> on www.dell.com/.</p> <p>i メモ: Dell Power Manager のアプリケーションを使用して、充電時間、期間、開始および終了時刻などを制御します。Dell Power Manager の詳細について</p>

表 19. バッテリーの仕様 (続き)

説明	値	
	ては、 www.dell.com/ja-jp で『私と My Dell』を参照してください。	ては、 www.dell.com/ja-jp で『私と My Dell』を参照してください。
寿命 (概算)	300 サイクル (充電 / 放電)	300 サイクル (充電 / 放電)
コイン型電池	Not supported	Not supported
動作時間	バッテリー駆動時間は動作状況によって変わり、電力を著しく消費する状況では大幅に短くなる可能性があります。	バッテリー駆動時間は動作状況によって変わり、電力を著しく消費する状況では大幅に短くなる可能性があります。

タッチパッド

表 20. タッチパッドの仕様

特長	仕様
解像度	1221 x 661
寸法	<ul style="list-style-type: none"> 幅 : 101.7 mm (4.00 インチ) 高さ : 55.2 mm (2.17 インチ)
マルチタッチ	5 本指マルチタッチ対応 ⓘ メモ: Windows 10 のタッチパッド ジェスチャーの詳細については、 support.microsoft.com にある Microsoft ナレッジベースの記事 4027871 を参照してください。

表 21. 対応ジェスチャー

対応ジェスチャー	Windows 10
カーソルの移動	対応
クリック/タップ	対応
クリックしてドラッグ	対応
2 本指でスクロール	対応
2 本指でピンチ/ズーム	対応
2 本指でタップ (右クリック)	対応
3 本指でタップ (Cortana の呼び出し)	対応
3 本指で上にスワイプ (開いているウィンドウをすべて表示)	対応
3 本指で下にスワイプ (デスクトップの表示)	対応
3 本指で左右にスワイプ (開いているウィンドウの切り替え)	対応
4 本指でタップ (アクション センターの呼び出し)	対応
4 本指で左右にスワイプ (仮想デスクトップの切り替え)	対応

キーボード

表 22. キーボードの仕様

特長	仕様
キーの数	<ul style="list-style-type: none">● 102 (米国およびカナダ)● 103 (英国)● 106 (日本)
サイズ	フルサイズ <ul style="list-style-type: none">● X = 18.6 mm (0.73 インチ) キーピッチ● Y = 19.05 mm (0.75 インチ) キーピッチ
バックライト付きキーボード	オプション (バックライトおよびバックライトなし)
レイアウト	QWERTY

電源ボタンの指紋認証リーダー

表 23. 指紋認証リーダーの仕様

説明	値	
センサーテクノロジー	容量式	容量式
センサーの解像度	363 dpi	500 dpi
センサーのピクセルサイズ	76 x 100	108 x 88

センサーおよびコントロールの仕様

表 24. センサーおよびコントロールの仕様

仕様
1. マザーボード上の落下検知センサー
2. ホール効果センサー(蓋が閉じているときに検知)
3. 近接センサー

セキュリティ

表 25. セキュリティの仕様

機能	仕様
TPM (Trusted Platform Module) 2.0	システムボード内蔵
指紋認証リーダー	Standard (標準)
くさび形ロックスロット	Standard (標準)

セキュリティ ソフトウェア

表 26. セキュリティ ソフトウェアの仕様

仕様
Dell Client Command Suite
オプションの Dell Data Security および管理ソフトウェア
Dell Client Command Suite
Dell BIOS 検証
オプションの Dell Endpoint Security および管理ソフトウェア
VMware Carbon Black エンドポイント スタンダード
Vmware Carbon Black エンドポイント スタンダード + Secureworks スレット ディテクション & レスポンス
Dell Encryption Enterprise
Dell Encryption Personal
Carbonite
VMware Workspace ONE
Absolute® Endpoint Visibility and Control
Netskope
Dell Supply Chain Defense

コンピュータ環境

空気汚染物質レベル : G1 (ISA-S71.04-1985 の定義による)

表 27. コンピュータ環境

説明	動作時	ストレージ
温度範囲	0°C to 35°C (32°F to 95°F)	-40°C to 65°C (-40°F to 149°F)
相対湿度 (最大)	10% to 90% (non-condensing)	0% to 95% (non-condensing)
振動 (最大) *	0.66 GRMS	1.30 GRMS
衝撃 (最大)	110 G†	160 G†
高度 (最大)	-15.2 m to 3048 m (4.64 ft to 5518.4 ft)	-15.2 m to 10668 m (4.64 ft to 19234.4 ft)

* ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用して測定。

† ハードドライブの使用中に、2 ミリ秒のハーフサインパルスを使用して測定。

ソフトウェア


本章では、対応オペレーティングシステムおよびドライバのインストール方法について詳しく説明します。

トピック：

- [Windows ドライバのダウンロード](#)

Windows ドライバのダウンロード

手順

1. ノートパソコンの電源を入れます。
2. **Dell.com/support** にアクセスしてください。
3. **製品サポート**をクリックし、ノートパソコンのサービス タグを入力して、**送信**をクリックします。
 **メモ:** サービス タグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのノートパソコンのモデルを手動で参照してください。
4. **Drivers and Downloads (ドライバーおよびダウンロード)** をクリックします。
5. お使いのノートパソコンにインストールされているオペレーティング システムを選択します。
6. ページをスクロール ダウンし、**ドライバー**を選択してインストールします。
7. **ファイルのダウンロード**をクリックして、お使いのノートパソコン用のドライバーをダウンロードします。
8. ダウンロードが完了したら、ドライバーファイルを保存したフォルダに移動します。
9. ドライバーファイルのアイコンをダブル クリックし、画面の指示に従います。

システム セットアップ

△ 注意: PC に詳しいユーザー以外は、BIOS セットアップ プログラムの設定を変更しないでください。特定の変更で PC が誤作動を起こす可能性があります。

- ① メモ:** PC および取り付けられているデバイスによっては、本項にリスト表示されている項目の一部がない場合があります。
- ① メモ:** BIOS セットアップ プログラムを変更する前に、後で参照できるように、BIOS セットアップ プログラム画面の情報を控えておくことをお勧めします。

BIOS セットアップ プログラムは次の目的で使用します。

- RAM の容量やハード ドライブのサイズなど、PC に取り付けられているハードウェアに関する情報の取得。
- システム設定情報の変更。
- ユーザー パスワード、取り付けられたハード ドライブの種類、基本デバイスの有効化または無効化など、ユーザー選択可能オプションの設定または変更。

トピック：

- BIOS セットアッププログラムの起動
- ナビゲーションキー
- ブート シーケンス
- ワンタイム ブート メニュー
- システム セットアップのオプション
- BIOS (システム セットアップ) パスワードとシステム パスワードのクリア

BIOS セットアッププログラムの起動

このタスクについて

コンピューターの電源を入れて (または再起動して)、すぐに F2 を押します。

ナビゲーションキー

- ① メモ:** ほとんどのセットアップユーティリティオプションで、変更内容は記録されますが、システムを再起動するまでは有効になりません。

表 28. ナビゲーションキー

キー	ナビゲーション
上矢印	前のフィールドに移動します。
下矢印	次のフィールドへ移動します。
入力	選択したフィールドの値を選択するか (該当する場合)、フィールド内のリンクに移動します。
スペースバー	ドロップダウンリストがある場合は、展開したり折りたたんだりします。
タブ	次のフォーカス対象領域に移動します。 ① メモ: 標準グラフィックブラウザー用に限られます。

表 28. ナビゲーションキー (続き)

キー	ナビゲーション
Esc	メイン画面が表示されるまで、前のページに戻ります。メイン画面で Esc を押すと、未保存の変更の保存を促すメッセージが表示され、システムが再起動します。

ブート シーケンス

ブート シーケンスを利用すると、セットアップユーティリティで定義されたデバイス起動順序をバイパスし、特定のデバイス (例 : 光学ドライブまたはハードドライブ) から直接起動することができます。電源投入時の自己テスト (POST) 中に Dell のロゴが表示されたら、以下が可能になります。

- F2 キーを押してセットアップユーティリティにアクセスする
- F12 キーを押して1回限りの起動メニューを立ち上げる

ワнтаイム ブート メニューでは診断オプションを含むオプションから起動可能なデバイスを表示します。起動メニューのオプションは以下のとおりです。

- リムーバブルドライブ (利用可能な場合)
- STXXXX ドライブ (利用可能な場合)
 - ⓘ | メモ: XXX は、SATA ドライブの番号を意味します。
- 光学ドライブ (利用可能な場合)
- SATA ハードドライブ (利用可能な場合)
- 診断

ブート シーケンス画面ではセットアップ画面にアクセスするオプションを表示することも可能です。

ワнтаイム ブート メニュー

ワнтаイム ブート メニューを入力するには、PC の電源を入れて、すぐに F2 を押します。

ⓘ | メモ: PC がオンになっている場合は、シャットダウンすることをお勧めします。

ワнтаイム ブート メニューでは診断オプションを含むオプションから起動可能なデバイスを表示します。起動メニューのオプションは以下のとおりです。

- リムーバブルドライブ (利用可能な場合)
- STXXXX ドライブ (利用可能な場合)
 - ⓘ | メモ: XXX は、SATA ドライブの番号を意味します。
- 光学ドライブ (利用可能な場合)
- SATA ハードドライブ (利用可能な場合)
- 診断

ブート シーケンス画面ではシステム セットアップ画面にアクセスするオプションを表示することも可能です。

システム セットアップのオプション

ⓘ | メモ: PC および取り付けられているデバイスによっては、本項に一覧表示されている項目の一部がない場合があります。

表 29. システム セットアップユーティリティのオプション — システム情報メニュー

概要	
Precision 5750	
BIOS バージョン	BIOS のバージョン番号を表示します。
サービス タグ	Pc のサービス タグを表示します
Asset Tag	PC の Asset Tag を表示します。

表 29. システム セットアップユーティリティのオプション — システム情報メニュー (続き)

概要	
製造日	PC の製造日を表示します。
購入日	PC の購入日を表示します。
エクスプレス サービス コード	PC のエクスプレス サービス コードを表示します。
所有者タグ	PC の所有者タグを表示します。
署名されたファームウェア アップデート	署名されたファームウェア アップデートが有効かどうかが表示されます。 デフォルト : Enabled
バッテリー	バッテリーの状態に関する情報を表示します。
プライマリ (システム) パスワード	プライマリ バッテリーが表示されます。
バッテリー レベル	バッテリー レベルが表示されます。
バッテリー状態	バッテリー状態が表示されます。
正常性	バッテリーの状態を表示します。
AC アダプター	AC アダプターが接続されているかが表示されます。接続されている場合は、AC アダプターのタイプが表示されます。
プロセッサ	
プロセッサのタイプ	プロセッサの種類を表示します。
最大クロック スピード	プロセッサの最高クロック スピードを表示します。
最小クロック スピード	プロセッサの最低クロック スピードを表示します。
現在のクロック スピード	プロセッサの現在のクロック スピードを表示します。
コア数	プロセッサのコアの数を表示します。
プロセッサ ID	プロセッサの識別コードを表示します。
Processor L2 のキャッシュ	プロセッサの L2 キャッシュサイズを表示します。
Processor L3 のキャッシュ	プロセッサの L3 キャッシュサイズを表示します。
マイクロコードのバージョン	マイクロコード バージョンを表示します。
インテル ハイパースレッディング対応	プロセッサがハイパースレッディング (HT) に対応しているかどうかを表示します。
64 ビット テクノロジー	64 ビットテクノロジーが使用されているかどうかを表示します。
メモリー	
インストールされたメモリー	インストールされている PC メモリーの合計を表示します。
使用可能なメモリー	使用可能な PC メモリーの合計を表示します。
メモリー スピード	メモリー スピードを表示します。
メモリー チャンネル モード	シングルまたはデュアル チャンネルモードを表示します。
メモリー テクノロジー	メモリーに使用されているテクノロジーを表示します。
DIMM スロット 1	スロット 1 に取り付けられたメモリー カードを表示
DIMM スロット 2	スロット 2 に取り付けられたメモリー カードを表示
デバイス	
パネルのタイプ	PC のパネルのタイプを表示します。
ビデオ コントローラー	PC の内蔵グラフィックスの情報を表示します。
ビデオ メモリー	PC のビデオメモリー情報を表示します。
Wi-Fi デバイス	PC に取り付けられている Wi-Fi デバイスを表示します。
ネイティブ解像度	PC のネイティブ解像度を表示します。

表 29. システム セットアップユーティリティのオプション — システム情報メニュー (続き)

概要	
ビデオ BIOS バージョン	PC のビデオ BIOS のバージョンを表示します。
オーディオ コントローラー	PC のオーディオコントローラー情報を表示します。
Bluetooth デバイス	Bluetooth デバイスが PC に取り付けられているかを表示します。
MAC アドレスのパススルー	ビデオ パススルーの MAC アドレスを表示します。

表 30. システム セットアップ オプション : 起動設定メニュー

起動設定	
ブート シーケンス	
起動モード : UEFI のみ	この PC の起動モードを表示します。
ブート シーケンス	ブート シーケンスを表示します。
Secure Digital (SD) Card Boot(SD カード 起動)	セキュア デジタル (SD) カードの起動を有効または無効にします。
セキュア ブート	
セキュア ブートを有効にする	起動ソフトウェア (ファームウェア ドライバーとオペレーティング システムを含む) のチェックを有効または無効にします。
セキュア ブート モード	UEFI ドライバー署名を評価または強制できるようにセキュア ブートの動作を変更します。 デフォルトでは、展開モードが選択されています。
エキスパートキー管理	
カスタムモードを有効にする	PK、KEK、db、dbx セキュリティ キー データベースのキーの変更を許可する、カスタム モードを有効または無効にします。 デフォルト : OFF

表 31. システム セットアップのオプション : 内蔵デバイス メニュー

内蔵デバイス	
日付/時刻	
日付	PC の日付を MM/DD/YYYY 形式で設定します。日付の変更はすぐに反映されま す。
時刻	PC の時間を HH/MM/SS の 24 時間形式で設定します。12 時間クロックと 24 時 間クロックを切り替えることができます。時間の変更はすぐに反映されます。
Thunderbolt アダプターの設定	
Thunderbolt テクノロジー サポートを有効 にする	Thunderbolt テクノロジーの機能、関連ポート、およびアダプターを有効または無 効にします。 デフォルト : ON
Thunderbolt の起動サポートを有効にする	起動前の Thunderbolt アダプターの機能を有効または無効にします。 デフォルト : OFF
Thunderbolt (および TBT の後ろの PCIe) の起動前モジュールを有効にする	Thunderbolt アダプターを介して接続されている PCIe デバイスを許可する設定を 有効または無効にします。 デフォルト : OFF
Thunderbolt セキュリティ レベル	オペレーティング システムでの Thunderbolt アダプターのセキュリティ レベル を設定します。 デフォルトでは、[ユーザー認証] が選択されています。
カメラ	

表 31. システム セットアップのオプション : 内蔵デバイス メニュー (続き)

内蔵デバイス	
カメラを有効にする	カメラを有効または無効にします。 デフォルトでは、[カメラを有効にする] が選択されています。
オーディオ	
Enable Audio (オーディオを有効にする)	すべての組み込み型オーディオ コントローラーを有効または無効にします。 デフォルト : ON
Enable Microphone (マイクロフォンを有効にする)	マイクロフォンを有効または無効にします。 デフォルトでは、[マイクロフォンを有効にする] が選択されています。
Enable Internal Speaker(内蔵スピーカーを有効にする)	内蔵スピーカーを有効または無効にします。 デフォルトでは、[内蔵スピーカーを有効にする] が選択されています。
USB 設定	
	外部ハード ドライブ、光学ドライブ、USB ドライブのような USB 大容量ストレージ デバイスからの起動を有効または無効にします。 デフォルトでは、[USB Boot Support を有効にする] が選択されています。 デフォルトでは、[外部 USB ポートを有効にする] が選択されています。
各種デバイス	
指紋認証リーダー デバイスを有効にする	指紋認証リーダー デバイスを有効または無効にします。 デフォルトでは、[指紋認証リーダー デバイスを有効にする] が選択されています。
指紋認証リーダーのシングル サイン オンを有効にする	指紋認証リーダーのシングル サイン オン機能を有効または無効にします。 デフォルトでは、[指紋認証リーダーのシングル サイン オンを有効にする] が選択されています。

表 32. システム セットアップのオプション : ストレージ メニュー

ストレージ	
SATA の動作	内蔵 SATA ハード ドライブ コントローラーの動作モードを設定します。 デフォルト : RAID オン。SATA は RAID (インテル Rapid Restore テクノロジー) をサポートするように設定されています。
ストレージ インターフェイス	
ポートの有効化	選択したオンボード ドライブを有効にします。 <ul style="list-style-type: none"> ● SATA-4 デフォルト : ON ● M.2 PCIe SSD-0 デフォルト : ON ● M.2 PCIe SSD-1 デフォルト : ON
ドライブ情報	各種オンボード ドライブの情報を表示します。
Enable SMART Reporting (SMART レポートを有効にする)	Self-Monitoring, Analysis, and Reporting Technology (SMART) を有効または無効にします。 デフォルト : OFF
メディアカードを有効にする	すべてのメディア カードのオン/オフを切り替えたり、メディア カードを読み取り専用状態に設定したりすることができます。 デフォルトでは、[Enable Secure Digital (SD) Card] が選択されています。

表 33. システム セットアップのオプション：ディスプレイ メニュー

ディスプレイ	
ディスプレイの明るさ	
バッテリー電源での明るさ	PC がバッテリー電源で動作しているときに、画面の輝度を設定します。 デフォルト：50
AC 電源での明るさ	PC が AC 電源で動作しているときに、画面の輝度を設定します。 デフォルト：0
タッチ スクリーン	OS のタッチ スクリーンを有効または無効にします。 ① メモ: タッチ スクリーンは、この設定に関係なく BIOS セットアップで常に作動します。
フル スクリーン ロゴ	イメージが画面の解像度に一致する場合、PC が全画面のロゴを表示する機能を有効または無効にします。 デフォルト：OFF
ダイレクト グラフィックス コントローラー ダイレクト出力モード	有効にすると、すべてのグラフィックス出力ポートがグラフィックス プロセッシング ユニット (GPU) に直接接続され、HDMI、Thunderbolt、および mDP ポートのインテル インテグレートッド グラフィックス出力がバイパスされます。 デフォルト：OFF

表 34. システム セットアップのオプション：接続メニュー

接続	
ワイヤレス デバイスを有効にする	内蔵 WLAN/Bluetooth デバイスを有効または無効にします。 デフォルトでは、[WLAN] が選択されています。 デフォルトでは、[Bluetooth] が選択されています。
UEFI ネットワーク スタックを有効にする	
UEFI ネットワーク スタックを有効にする	有効になっていて、UEFI ネットワーキング プロトコルがインストールされ利用できる場合、pre-OS と early OS のネットワーキング機能により任意の有効な NIC を使用できます。これは、PXE の電源を入れなくても使用できる場合があります。 デフォルト：ON
ワイヤレス通信の制御	
Control WLAN radio (WLAN 無線の制御)	有線ネットワークへの PC の接続を検出し、その後、選択したワイヤレス無線 (WLAN および/または WWAN) を無効化できます。有線ネットワークが切断されると、選択したワイヤレス無線が再度有効になります。 デフォルト：OFF

表 35. システム セットアップのオプション：電源メニュー

電源	
バッテリー設定	
バッテリー設定	電力使用時間中に、バッテリーで PC を動作させることができます。以下のオプションを使用して、各日の特定の時間帯での AC 電源の使用を防止します。 デフォルトでは、[適応] が選択されています。
高度な設定	
高度なバッテリー充電設定を有効にする	その日の始まりから指定した作業時間までの高度なバッテリー充電設定を有効にします。高度なバッテリー充電では、日中の頻繁な使用をサポートしつつバッテリーの正常性を最大限にします。 デフォルト：OFF
ピーク シフト	ピーク電力消費時間中に、PC をバッテリーで動作させることができます。

表 35. システム セットアップのオプション : 電源メニュー (続き)

電源	
温度管理	<p>デフォルト : OFF</p> <p>冷却ファンおよびプロセッサ温度管理を設定して、システムのパフォーマンス、ノイズ、および温度を調整します。</p> <p>デフォルトでは、[最適化] が選択されています。</p>
USB ウェイク サポート	<p>Wake on Dell USB-C ドッキング ステーション</p> <p>Dell USB-C ドッキング ステーションを接続して、PC をスタンバイからウェイクさせることができます。</p> <p>デフォルト : ON</p>
ブロック スリープ	<p>PC がオペレーティング システムでスリープ (S3) モードに入るのをブロックします。</p> <p>デフォルト : OFF</p> <p>i メモ: 有効にした場合、PC はスリープにはならず、インテル Rapid Start は自動的に無効になり、オペレーティング システムの電源オプションは、スリープに設定されていた場合は空白になります。</p>
Lid スイッチ	<p>Lid スイッチを有効にする</p> <p>Lid スイッチを有効または無効にします。</p> <p>デフォルト : ON</p>
Lid オープン パワー オン機能	<p>蓋を開けるたびに、PC の電源をオフ状態からオンにすることができます。</p> <p>デフォルト : ON</p>
インテル Speed Shift テクノロジー	<p>Intel Speed Shift テクノロジーのサポートを有効または無効にします。このオプションを有効に設定すると、オペレーティング システムが適切なプロセッサ パフォーマンスを自動的に選択できるようになります。</p> <p>デフォルト : ON</p>

表 36. システム セットアップユーティリティのオプション — セキュリティ メニュー

セキュリティ	
TPM 2.0 セキュリティ オン	<p>Trusted Platform Model (TPM) が OS で認識されるかどうかを選択します。</p> <p>デフォルト : ON</p>
有効なコマンドの PPI をスキップ	<p>TPM PPI 有効化およびアクティブ化コマンドの発行時に、OS が BIOS の物理プレゼンス インターフェイス (PPI) ユーザー プロンプトをスキップすることを有効または無効にします。</p> <p>デフォルト : OFF</p>
無効なコマンドの PPI をスキップ	<p>TPM PPI 無効化および非アクティブ化コマンドの発行時に、OS が BIOS の PPI ユーザー プロンプトをスキップすることを有効または無効にします。</p> <p>デフォルト : OFF</p>
クリア コマンドの PPI のスキップ	<p>クリア コマンドの発行時に、オペレーティング システムによる BIOS 物理プレゼンス インターフェイス (PPI) ユーザー プロンプトのスキップを有効または無効にします。</p> <p>デフォルト : OFF</p>
Attestation Enable(アテステーションを有効にする)	<p>TPM エンドースメント階層を OS で使用できるかどうかを制御することができます。この設定を無効にすると、シグネチャ操作のために TPM を使用する機能を制限します。</p> <p>デフォルト : ON</p>

表 36. システム セットアップユーティリティのオプション — セキュリティ メニュー (続き)

セキュリティ	
キー ストレージを有効にする	TPM エンドースメント階層を OS で使用できるかどうかを制御することができます。この設定を無効にすると、所有者データを保存するために TPM を使用する機能を制限します。 デフォルト : ON
SHA-256	BIOS の起動中に、BIOS と TPM が SHA-256 ハッシュ アルゴリズムを使用して、測定を TPM PCR に拡張することを有効または無効にします。 デフォルト : ON
Clear (クリア)	PC による PTT 所有者情報のクリアを有効または無効にし、PTT をデフォルトの状態に戻します。 デフォルト : OFF
TPM の状態	TPM を有効または無効にします。これは完全な機能のアレイを使用する場合の TPM の通常の動作状態です。 デフォルト : Enabled
インテル ソフトウェア ガード エクステンションズ	
インテル SGX	インテル Software Guard Extensions (SGX) によるコードの実行/機密情報の保存のための安全な環境の提供を有効または無効にします。 デフォルトでは、[ソフトウェア コントロール]が選択されています。
SMM セキュリティの緩和	
SMM セキュリティの緩和	追加の UEFI SMM セキュリティ緩和の保護を有効または無効にします。 デフォルト : OFF i メモ: この機能により、一部のレガシー ツールやアプリケーションで互換性の問題または機能の損失が発生する可能性があります。
次回起動時にデータを消去	
データ消去の開始	有効になっている場合、BIOS は次回の再起動時に、マザーボードに接続されているストレージ デバイスのデータ消去サイクルをキューイングします。 デフォルト : OFF
Absolute	
Absolute	オプションの Absolute Software 社製 Absolute Persistence Module サービスの BIOS モジュール インターフェイスを、有効化、無効化、恒久的な無効化のいずれかに設定することができます。 デフォルトでは、[Absolute を有効にする] が選択されています。
UEFI 起動パス セキュリティ	
UEFI 起動パス セキュリティ	F12 起動メニューから UEFI 起動パス デバイスを起動する場合に、システムがユーザーに管理者パスワード (設定されている場合) を入力するように求めるかどうかを制御します。 デフォルトでは、[常に内蔵 HDD を除く] が選択されています。

表 37. システム セットアップ オプション — パスワード メニュー

パスワード	
管理者パスワード	管理者パスワード (「セットアップ パスワード」と呼ばれる場合もある) を設定、変更、または削除します。管理者パスワードにより、いくつかのセキュリティ機能を有効にできます。
パスワードの設定	

表 37. システム セットアップ オプション — パスワード メニュー (続き)

パスワード	
大文字	これを有効にすると、パスワードに少なくとも1個の大文字を含める必要があります。 デフォルト：OFF
小文字	これを有効にすると、パスワードに少なくとも1個の小文字を含める必要があります。 デフォルト：OFF
桁	これを有効にすると、パスワードに少なくとも1桁の数字を含める必要があります。 デフォルト：OFF
特殊文字	これを有効にすると、パスワードに少なくとも1個の特殊文字を含める必要があります。 デフォルト：OFF
最小文字数	パスワードに使用できる最小文字数を設定します。 デフォルト：04
パスワードのスキップ	
パスワードのスキップ	有効にすると、PCの電源をオフ状態からオンにした場合に、システムパスワードとハードドライブパスワードの入力が求められます。 デフォルトでは、[無効]が選択されています。
パスワードの変更	
管理者ではないパスワードによる変更を有効にする	オンになっている場合、ユーザーは管理者パスワードを入力しなくても、システムパスワードとハードドライブパスワードを変更できます。 デフォルト：ON
管理者設定のロック	
Enable Admin Setup Lockout (管理者セットアップロックアウトを有効にする)	管理者パスワードが設定されている場合、ユーザーによるBIOSセットアップの起動を有効または無効にします。 デフォルト：OFF
マスターパスワードのロック	
マスターパスワードのロックアウトを有効にする	マスターパスワードサポートを有効または無効にします。 デフォルト：OFF

表 38. システム セットアップのオプション：アップデート リカバリー メニュー

リカバリーのアップデート	
UEFI カプセル ファームウェア アップデート	
UEFI カプセル ファームウェアのアップデートを有効にする	このPCでUEFI カプセル アップデート パッケージからBIOSをアップデートできるかどうかを制御します。 デフォルト：ON
ハードドライブからのBIOSリカバリー	
ハードドライブからのBIOSリカバリー	起動ブロック部分が損傷を受けておらず、機能している限り、PCが不良なBIOSのイメージから回復できるようにします。 デフォルト：ON
	① メモ: BIOSリカバリーは、主要なBIOSブロックを修正するように設計されており、起動ブロックが破損している場合は機能しません。さらに、この機能

表 38. システム セットアップのオプション：アップデート リカバリー メニュー（続き）

リカバリーのアップデート	
<p>は、EC の破損、ME の破損、またはハードウェアの問題が発生した場合には機能しません。リカバリーイメージは、ドライブ上の暗号化されていないパーティションに存在している必要があります。</p>	
<p>BIOS のダウングレード</p> <p>Allow BIOS Downgrade (BIOS のダウングレードを許可する)</p>	<p>システム ファームウェアの以前のバージョンへのフラッシングを制御します。</p> <p>デフォルト：ON</p>
<p>SupportAssist OS リカバリー</p> <p>SupportAssist OS リカバリー</p>	<p>特定のシステム エラーの発生時に、SupportAssist OS リカバリー ツールの起動フローを有効または無効にします。</p> <p>デフォルト：ON</p>
<p>BIOSConnect</p> <p>BIOSConnect</p>	<p>主要オペレーティングシステムが起動に失敗し、その失敗回数が Auto OS Recovery Threshold セットアップ オプションで指定した値以上である場合に、クラウド サービスの OS リカバリー実行を有効または無効にします。</p> <p>デフォルト：ON</p>
<p>デルの自動 OS リカバリーのしきい値</p>	<p>SupportAssist システム解決策コンソールや Dell オペレーティングシステム リカバリー ツールの自動起動フローを制御します。</p> <p>デフォルトでは、[2] が選択されています。</p>

表 39. システム セットアップのオプション：システム管理メニュー

システム管理	
<p>サービス タグ</p> <p>Asset Tag</p>	<p>Pc のサービス タグを表示します</p> <p>It 管理者が使用できるシステム Asset Tag を作成し、特定のシステムを一意に識別します。BIOS で設定が完了すると、Asset Tag を変更することはできません。</p>
<p>AC 動作</p> <p>Wake on AC (ウェイクオン AC)</p>	<p>PC に AC 電源が供給されている場合に、PC の電源をオンにして起動できるようにします。</p> <p>デフォルト：OFF</p>
<p>ウェイク オン LAN/WLAN</p> <p>ウェイク オン LAN/WLAN</p>	<p>PC が特別な LAN/WLAN 信号によって電源がオンになることを有効または無効にします。</p> <p>デフォルトでは、[無効] が選択されています。</p>

表 40. システム セットアップのオプション：キーボード メニュー

キーボード	
<p>有効な Numlock</p> <p>Enable Numlock (Numlock を有効にする)</p>	<p>PC の起動時に Numlock を有効または無効にします。</p> <p>デフォルト：ON</p>
<p>Fn ロック オプション</p> <p>Fn ロック オプション</p>	<p>Fn Lock オプションを有効または無効にします。</p> <p>デフォルト：ON</p>

表 40. システム セットアップのオプション : キーボード メニュー (続き)

キーボード	
ロック モード	デフォルト : Lock Mode Secondary。 [ロック モード セカンダリ] = このオプションが選択されている場合は、F1~F12 キーを使用して、セカンダリ機能のコードをスキャンします。
キーボード ライト	
キーボード ライト	キーボード ライト機能の動作モードを設定します。 デフォルトでは、[明るい] が選択されています。
Keyboard Backlight Timeout on AC (AC でのキーボードバックライトのタイムアウト)	
Keyboard Backlight Timeout on AC (AC でのキーボードバックライトのタイムアウト)	AC アダプターが PC に接続されているときに、キーボードのタイムアウト値を設定します。キーボード バックライトのタイムアウト値は、バックライトが有効化されている場合にのみ有効です。 デフォルトでは、[1分] が選択されています。
Keyboard Backlight Timeout on Battery (バッテリーでのキーボード バックライト のタイムアウト)	
Keyboard Backlight Timeout on Battery (バッテリーでのキーボード バックライトのタイムアウト)	PC がバッテリーで動作しているときに、キーボードのタイムアウト値を設定します。キーボード バックライトのタイムアウト値は、バックライトが有効化されている場合にのみ有効です。 デフォルトでは、[1分] が選択されています。
OROM キーボード アクセス	起動中のホットキーによるオプション ROM 設定画面への入力オプションを有効または無効にします。 デフォルトでは、[有効] が選択されています。
OROM キーボード アクセス	

表 41. システム セットアップのオプション : 起動前の作動メニュー

起動前の作動	
アダプターの警告	
Enable Adapter Warnings(アダプターの警告を有効にする)	電源容量が少なすぎるアダプターが検出された場合に、ディスプレイ アダプターの警告メッセージを PC に表示させる機能を有効または無効にします。 デフォルト : ON
警告とエラー	
警告とエラー	起動中に警告またはエラーが発生した場合の処置を選択します。 デフォルトでは、[警告とエラー時のプロンプト] が選択されています。 メモ: PC ハードウェアの動作にとって重要であると判断されたエラーは、常に PC を停止します。
USB-C の警告	
ドッキング ステーション警告メッセージの有効化	ドッキング ステーション警告メッセージを有効または無効にします。 デフォルト : ON
ファストブート	
ファストブート	UEFI 起動プロセスの速度を設定します。 デフォルトでは、[完全] が選択されています。
BIOS POST 時間の延長	

表 41. システム セットアップのオプション : 起動前の作動メニュー (続き)

起動前の作動	
BIOS POST 時間の延長	BIOS POST (電源投入時の自己テスト) のロード時間を設定します。 デフォルトでは、[0 秒] が選択されています。
MAC Address Pass- Through	
MAC Address Pass- Through	外付 NIC の MAC アドレス (サポートされているドッキングステーションまたはドングルのもの) が PC から選択された MAC アドレスに置き換えられます。 デフォルトでは、[システム特有の MAC アドレス] が選択されています。
サイン オブ ライフ	
Early Logo Display	ロゴの稼働状態を表示します。 デフォルト : ON

表 42. システム セットアップ オプション — 仮想化メニュー

仮想化	
インテル バーチャライゼーション テクノロジ	
インテル バーチャライゼーション テクノロジ	コンピューターによる仮想マシン モニタ (VMM) の実行を有効または無効にします。 デフォルト : ON
Direct I/O 用 VT	
ダイレクト I/O 向けインテル VT を有効にする	PC によるダイレクト I/O 向けバーチャライゼーション・テクノロジー (VT-d) の実行を有効または無効にします。VT-d は、メモリーマップ I/O の仮想化を実現するインテルの方法です。 デフォルト : ON

表 43. システム セットアップ オプション — パフォーマンス メニュー

パフォーマンス	
マルチコア サポート	
アクティブなコア	オペレーティング システムで使用可能な CPU コアの数を変更します。デフォルト値は、コアの最大数に設定されています。 デフォルトでは、[すべてのコア] が選択されています。
インテル SpeedStep	
インテル SpeedStep テクノロジーを有効にする	インテル SpeedStep テクノロジーがプロセッサの電圧とコア周波数を動的に調整し、平均電力消費量と発熱量を削減する機能を有効または無効にします。 デフォルト : ON
C ステータス コントロール	
C-State の制御を有効にする	低電力状態を開始して終了する CPU の機能を有効または無効にします。 デフォルト : ON
専用グラフィックスの適合 C-State を有効にする	PC は専用グラフィックスの高使用率を動的に検出し、その期間中のパフォーマンスを向上させるために PC のパラメーターを調整できます。 デフォルト : ON
Intel ターボブーストテクノロジー	
インテル ターボ ブースト テクノロジーを有効にする	プロセッサのインテル TurboBoost モードを有効または無効にします。有効な場合、インテル TurboBoost ドライバーは、CPU またはグラフィックス プロセッサのパフォーマンスを向上させます。

表 43. システム セットアップ オプション — パフォーマンス メニュー (続き)

パフォーマンス	
	デフォルト : ON
インテル ハイパースレッディング テクノロジ	
インテル ハイパースレッディング テクノロジを有効にする	プロセッサのインテル ハイパースレッディング モードを有効または無効にします。有効にすると、複数のスレッドが各コアで実行されているときに、インテル ハイパースレッディング モードでプロセッサ リソースの効率性を向上させることができます。
	デフォルト : ON
ダイナミック チューニング : 機械学習	
ダイナミック チューニングの有効化 : 機械学習	OS 機能を有効または無効にして、検出されたワークロードに基づいてダイナミック パワー チューニング機能を強化します。
	デフォルト : OFF

表 44. システム セットアップユーティリティのオプション — システム ログメニュー

システム ログ	
BIOS イベント ログ	
BIOS イベント ログをクリアする	BIOS に関するイベントの保持またはクリアを選択します。 デフォルトでは、[保持] が選択されています。
温度 イベント ログ	
温度 イベント ログをクリアする	温度に関するイベントの保持またはクリアを選択します。 デフォルトでは、[保持] が選択されています。
電源 イベント ログ	
電源 イベント ログをクリアする	電源に関するイベントの保持またはクリアを選択します。 デフォルトでは、[保持] が選択されています。

BIOS (システム セットアップ) パスワードとシステム パスワードのクリア

このタスクについて

システムまたは BIOS パスワードをクリアするには、Dell テクニカル サポート (www.dell.com/contactdell) にお問い合わせください。


メモ: Windows またはアプリケーションのパスワードをリセットする方法については、Windows またはお使いのアプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。

トピック：

- [デルへのお問い合わせ](#)

デルへのお問い合わせ

前提条件

-  **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

このタスクについて

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

手順

1. [Dell.com/support](https://www.dell.com/support) にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの下部にある **国/地域を選択** ドロップダウンリストで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。